

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成26年10月9日(2014.10.9)

【公開番号】特開2014-20569(P2014-20569A)

【公開日】平成26年2月3日(2014.2.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-006

【出願番号】特願2012-156075(P2012-156075)

【国際特許分類】

F 24 F 11/02 (2006.01)

G 01 B 11/00 (2006.01)

G 01 B 11/02 (2006.01)

G 01 V 8/10 (2006.01)

【F I】

F 24 F 11/02 S

F 24 F 11/02 102 E

F 24 F 11/02 A

G 01 B 11/00 A

G 01 B 11/02 H

G 01 V 9/04 S

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月20日(2014.8.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

人の位置を検出する人検出手段と、

前記人検出手段で検出した人の位置に基づいて空調制御を行う制御手段と、を備え、

前記制御手段は、設定時間又は設定回数連続して設定範囲内にある前記人検出手段で検出した人の位置に基づいて空調制御を行わない空気調和機。

【請求項2】

人の位置を含む情報を検出する人検出手段と、

前記人検出手段で検出した人の位置に基づいて空調制御を行う制御手段と、を備え、

設定時間又は設定回数連続して設定範囲内にある人を前記人検出手段で検出した情報から除外する空気調和機。

【請求項3】

人の位置を検出する人検出手段と、

前記人検出手段で検出した人の位置に基づいて空調制御を行う制御手段と、を備え、

前記制御手段は、前記人検出手段で検出した人の顔の大きさが設定値以下である人の位置に基づいて空調制御を行わない空気調和機。

【請求項4】

人の位置を含む情報を検出する人検出手段と、

前記人検出手段で検出した人の位置に基づいて空調制御を行う制御手段と、を備え、

顔の大きさが所定値以下である人を前記人検出手段で検出した情報から除外する空気調和機。

【請求項5】

前記人検出手段は、人の顔の大きさに基づいて遠近方向における人の位置を検出することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の空気調和機。

【請求項6】

左右方向の風向を調整する左右風向板と、
上下方向の風向を調整する上下風向板とを備え、

前記制御手段は、前記人検出手段で検出した人の位置を避ける方向に前記左右風向板又は前記上下風向板を向けることを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の空気調和機。

【請求項7】

前記人検出手段が二人以上の人を検出した場合、前記制御手段は、前記左右風向板を最も左側に位置する人の位置と最も右側に位置する人の位置の間でスイングさせることを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の空気調和機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、本発明は、人の位置を検出する人検出手段と、人検出手段で検出した人の位置に基づいて空調制御を行う制御手段と、を備え、制御手段は、設定時間又は設定回数連続して設定範囲内にある人検出手段で検出した人の位置に基づいて空調制御を行わない。